

2017年度 学校評価並びに関係者評価 実施結果報告

『ご挨拶』

学校関係者評価を公開いたします。本校の教育運営に対する関係者の評価をご高覧頂き、本校に対して、幅広い理解を賜りますようお願い申し上げます。

社会の様々な領域において、組織をどのように統治するかという「ガバナンス」の在り方に注目が集まっており、専門学校についても教育の質保証・向上を図ると共に、学習者の適切な選択に資する観点から、学校評価・情報公開等への対応が求められております。そこで、本校においては、**学生による授業アンケートや校長による授業観察並びに教職員の自己評価を実施**しており、幾分かの効果を上げて参りました。また、**学校関係者評価を実施し、更なる教育・学習者支援に効果**を上げております。

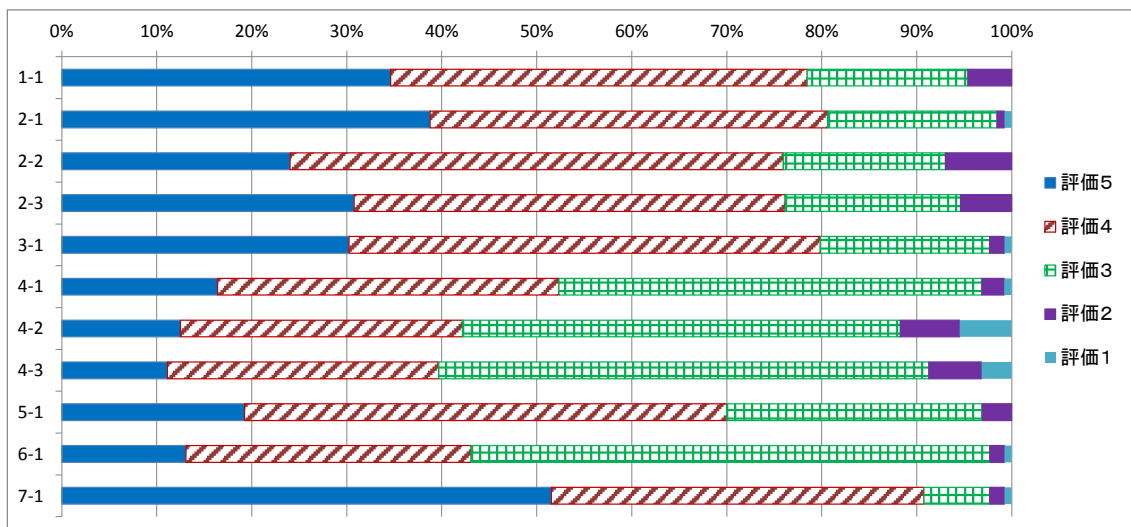
このアンケートは学校自己評価の評価結果について、関係者による評価を行い、自己評価結果の客観性・透明性を高める目的で、保護者の皆様をお願いするものです。

評価は各項目事に【評価 4. よく当てはまっていると思う。 評価 3. まあまあ当てはまっていると思う。 評価 2. どちらかというと、当てはまっていない。 評価 1. 当てはまっていない。】

以上の評価数値を集計、重み付き平均を出したものが以下の通りとなりました。

平成29年度 保護者アンケート(評価)集計結果 【岡山理科大学専門学校】

		評価					合計	評価値	
		5	4	3	2	1			
1-1	教育目標	学校は教育理念・目標に沿った教育課程の編成・実施を行っている	45	57	22	6	0	130	4.1
2-1	教育活動	教職員は学生の指導・育成に努力している	50	54	23	1	1	129	4.2
2-2		子どもは、自己の目標達成のために普段から努力していると感じる	31	67	22	9	0	129	3.9
2-3		子どもは、学校での授業や実習に満足していると思う	40	59	24	7	0	130	4.0
3-1	学習成果	学校は学生の資格取得や専門技術の育成に努力している	39	64	23	2	1	129	4.1
4-1	学生支援	学校は、学生に対して心身の健康管理に気を配っている	21	46	57	3	1	128	3.6
4-2		学校は、必要に応じて保護者に対し、子どもの生活・学習状況を連絡している	16	38	59	8	7	128	3.4
4-3		学校のキャリア教育や就職支援は(他校に比較して)よく行われている	14	36	65	7	4	126	3.4
5-1	教育環境	学校の施設・設備は、教育上必要性に十分対応できている	25	66	35	4	0	130	3.9
6-1	社会貢献	学校は、学生のボランティア活動を教育に取り入れ、醸成している	17	39	71	2	1	130	3.5
7-1	満足度	子どもを本校へ入学させて良かったと思う	67	51	9	2	1	130	4.4



学校自己評価は、より自由度の高い学校種としての特性も考慮しつつ、本校の実践的な職業教育に係る活動等を評価し、改善・支援等を行うことにより、学生等が関係業界のニーズを踏まえた質の高い職業教育を享受出来るよう学校運営の改善と、本校の発展を目指すために行うものです。

評価は各項目事に【評価 4. よく当てはまっていると思う。 評価 3. まあまあ当てはまっていると思う。 評価 2. どちらかという、当てはまっていない。 評価 1. 当てはまっていない。】

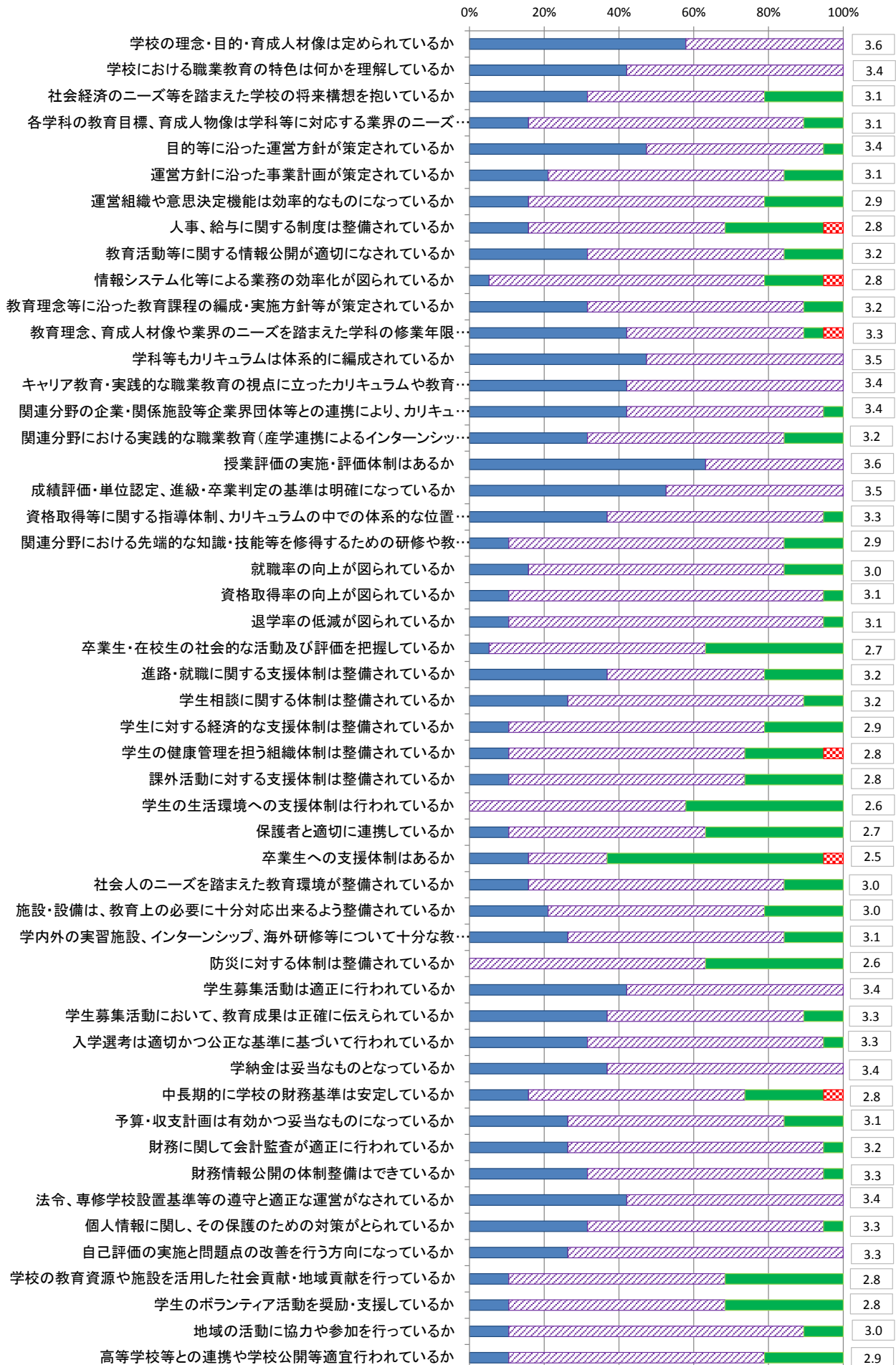
以上の評価数値を集計、重み付き平均を出したものが以下の通りとなりました。

平成29年度 学校評価(自己点検値)結果票

項目	番号	質 問 内 容	評 価					合計	評価値
			4	3	2	1			
念・教育 目 標	1-1	学校の理念・目的・育人人材像は定められているか	11	8	0	0	19	3.6	
	1-2	学校における職業教育の特色は何かを理解しているか	8	11	0	0	19	3.4	
	1-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	6	9	4	0	19	3.1	
	1-4	各学科の教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	3	14	2	0	19	3.1	
学 校 運 営	2-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	9	9	1	0	19	3.4	
	2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	12	3	0	19	3.1	
	2-3	運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか	3	12	4	0	19	2.9	
	2-4	人事・給与に関する制度は整備されているか	3	10	5	1	19	2.8	
	2-5	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	6	10	3	0	19	3.2	
	2-6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	1	14	3	1	19	2.8	
教 育 活 動	3-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	6	11	2	0	19	3.2	
	3-2	教育理念、育人人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	8	9	1	1	19	3.3	
	3-3	学科等もカリキュラムは体系的に編成されているか	9	10	0	0	19	3.5	
	3-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	8	11	0	0	19	3.4	
	3-5	関連分野の企業・関係施設等企業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか	8	10	1	0	19	3.4	
	3-6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	6	10	3	0	19	3.2	
	3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	12	7	0	0	19	3.6	
	3-8	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	10	9	0	0	19	3.5	
	3-9	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	7	11	1	0	19	3.3	
	3-10	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	2	14	3	0	19	2.9	
果 学 修 成	4-1	就職率の向上が図られているか	3	13	3	0	19	3.0	
	4-2	資格取得率の向上が図られているか	2	16	1	0	19	3.1	
	4-3	退学率の低減が図られているか	2	16	1	0	19	3.1	
	4-4	卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか	1	11	7	0	19	2.7	
学 生 支 援	5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	7	8	4	0	19	3.2	
	5-2	学生相談に関する体制は整備されているか	5	12	2	0	19	3.2	
	5-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	2	13	4	0	19	2.9	
	5-4	学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	2	12	4	1	19	2.8	
	5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	2	12	5	0	19	2.8	
	5-6	学生の生活環境への支援体制は行われているか	0	11	8	0	19	2.6	
	5-7	保護者と適切に連携しているか	2	10	7	0	19	2.7	
	5-8	卒業生への支援体制はあるか	3	4	11	1	19	2.5	
	5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	13	3	0	19	3.0	
境 教 育 環	6-1	施設・設備は、教育上の必要に十分対応出来るよう整備されているか	4	11	4	0	19	3.0	
	6-2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	5	11	3	0	19	3.1	
	6-3	防災に対する体制は整備されているか	0	12	7	0	19	2.6	
れ 受 学 募 け 生 集 入 の	7-1	学生募集活動は適正に行われているか	8	11	0	0	19	3.4	
	7-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	7	10	2	0	19	3.3	
	7-3	入学選考は適切かつ公正な基準に基づいて行われているか	6	12	1	0	19	3.3	
	7-4	学納金は妥当なものとなっているか	7	12	0	0	19	3.4	
財 務	8-1	中長期的に学校の財務基準は安定しているか	3	11	4	1	19	2.8	
	8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか	5	11	3	0	19	3.1	
	8-3	財務に関して会計監査が適正に行われているか	5	13	1	0	19	3.2	
	8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	6	12	1	0	19	3.3	
遵 等 法 守 の 令	9-1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	8	11	0	0	19	3.4	
	9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	6	12	1	0	19	3.3	
	9-3	自己評価の実施と問題点の改善を行う方向になっているか	5	14	0	0	19	3.3	
域 献 社 貢 献 地	10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2	11	6	0	19	2.8	
	10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	2	11	6	0	19	2.8	
	10-3	地域の活動に協力や参加を行っているか	2	15	2	0	19	3.0	
	10-4	高等学校等との連携や学校公開等適宜行われているか	2	13	4	0	19	2.9	

■ 評価4 ■ 評価3 ■ 評価2 ■ 評価1

評価値



平成29年度 学校関係者評価

外部関係者に、教職員全員の学校自己評価の結果(評価値)を参考資料として送付し、平成28年度の評価値の適・不適の評価をお願いします。

※評価値は、4(そう思う)3(ややそう思う)2(あまり思わない)1(全く思わない)の点検値に対し、 Σ (点検値×各評点人数)÷総人数で求めています。

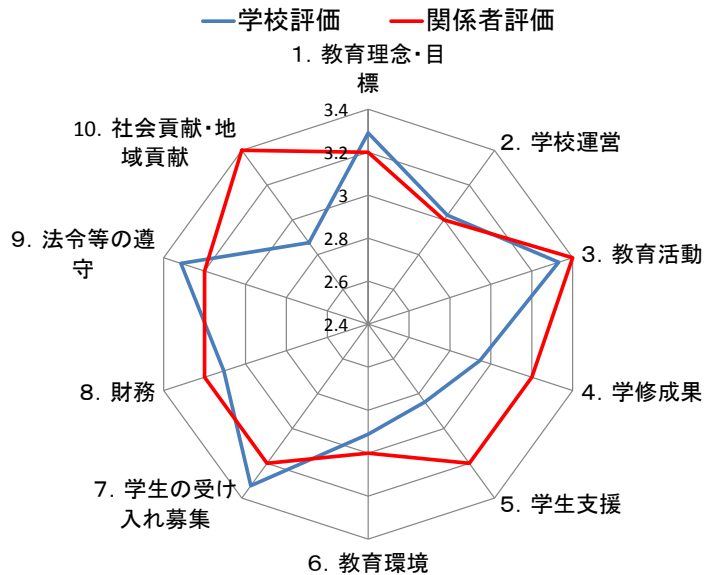
(平成29年度の関係者評価は、外部委員8名中5名の皆様に評価を頂きました)

4. 自己評価はかなり厳しいと(評価以上だと強く)思われる
 3. 自己評価は少し厳しいと(評価以上と)思われる
 2. 自己評価は少し甘いと(評価以下と)思われる
 1. 自己評価はかなり甘いと(評価以下だと強く)思われる

関係者評価

項目	番号	質問内容	評価値	意見・感想等
教育 目 標	1-1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.2	・適切な教育目標が策定されている。
	1-2	学校における職業教育の特色は何かを理解しているか		
	1-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか		
	1-4	各学科の教育目標、育成人物像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか		
学 校 運 営	2-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.0	
	2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか		
	2-3	運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか		
	2-4	人事、給与に関する制度は整備されているか		
	2-5	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか		
	2-6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか		
教 育 活 動	3-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.4	・今後も実践的な教育に力を入れて、教育活動を行なわれたい。
	3-2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか		
	3-3	学科等もカリキュラムは体系的に編成されているか		
	3-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか		
	3-5	関連分野の企業・関係施設等企業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか		
	3-6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか		
	3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか		
	3-8	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか		
	3-9	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか		
	3-10	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか		
学 修 成 果	4-1	就職率の向上が図られているか	3.2	・資格取得率は向上している。
	4-2	資格取得率の向上が図られているか		
	4-3	退学率の低減が図られているか		
	4-4	卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか		
学 生 支 援	5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.2	・現状では、これ以上の学生支援整備は困難と考えるが、努力されたい。
	5-2	学生相談に関する体制は整備されているか		
	5-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか		
	5-4	学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか		
	5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか		
	5-6	学生の生活環境への支援体制は行われているか		
	5-7	保護者と適切に連携しているか		
	5-8	卒業生への支援体制はあるか		
	5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか		
境 育 環	6-1	施設・設備は、教育上の必要に十分対応出来るよう整備されているか	3.0	・更なる整備に努力すること。
	6-2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか		
	6-3	防災に対する体制は整備されているか		
集 け 学 生 の 募 受	7-1	学生募集活動は適正に行われているか	3.2	
	7-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか		
	7-3	入学選考は適切かつ公正な基準に基づいて行われているか		
	7-4	学納金は妥当なものとなっているか		
財 務	8-1	中長期的に学校の財務基準は安定しているか	3.2	・財務状況は、妥当である。
	8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか		
	8-3	財務に関して会計監査が適正に行われているか		
	8-4	財務情報公開の体制整備はできているか		
の 法 遵 守 等	9-1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.2	
	9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか		
	9-3	自己評価の実施と問題点の改善を行う方向になっているか		
貢 献 社 会 地 域	10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.4	・ボランティア活動などに力点が必要である。
	10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか		
	10-3	地域の活動に協力や参加を行っているか		
	10-4	高等学校等との連携や学校公開等適宜行われているか		

学校評価及び関係者評価



【総括】

学校教職員による厳しい学校評価(自己評価)に対し、外部団体有識者による学校関係者評価では高評価をいただいたことに安堵しております。平成29年9月11日に2017年度学校関係者評価委員会を開催し、保護者アンケート、学生による授業アンケート、学校関係者評価結果を報告し、様々な御提案や御指導をいただきました。

これらアンケートの結果では、自己評価については、学修成果や学生支援、社会貢献について厳しい評価でありましたが、外部団体有識者の評価においては良い評価をいただいております。また、実践的職業教育の成果を評価いただいていると考えております。また、外部委員の主要な意見では、本校は適切な教育目標の策定がなされているが、さらに実践的教育に力を入れること、可能な様々な資格取得を目指すこと、学生の学習支援に更に努力すること、ボランティアも更に行うこと等であります。これらの意見を踏まえ、今後一層の努力を行って参ります。

校長 奥田 宏健

岡山理科大学専門学校 平成29年度財務状況

(単位：千円)

年度		29年度 決算額	前年度 決算額	
科目				
教育活動 収支	収入	学生生徒等納付金収入	304,896	315,387
		経常費等補助金	250	64
		その他収入	15,327	63,420
		計	320,473	378,871
	支出	人件費	198,607	228,546
	教育研究経費	73,073	73,051	
	管理経費	32,552	27,687	
	その他支出	0	0	
	計	304,232	329,285	
教育活動収支差額		16,241	49,587	
教 活 外	収	受取利息等	10	1
	支	借入金利息等	474	246
	教育活動外収支差額		△464	△245
経常収支差額		15,777	49,341	
特 別	収	資産売却差額等	0	193
	支	資産処分差額等	0	△12
	特別収支差額		0	205
基本金組入前収支差額		15,777	49,546	
基本金組入額合計		△14,989	△24,257	
当年度収支差額		788	25,289	